

MobileGateway バージョンアップ内容 (Ver 3.00R01 → Ver 3.00R02)

2005年3月18日
パナソニック ソリューションテクノロジー(株)

- ・ MobileGatewayが Ver 3.00R02 にバージョンアップされました。
変更点は以下のとおりです。

サーバー	UNIX版	6.16R00以上
	Windows版	6.16R00以上

バージョンアップ内容

ワークフローの帳票書類一括遂行時に、テンプレートの設定に関わらず押印する機能が追加されました。

ユーザー情報設定 [一括遂行の押印] で使用有無を設定できます。
強制押印しない場合は、従来どおりテンプレートの押印設定が「自動押印」の場合のみ押印されます。

※設定項目の詳細は HELP を参照してください。

メインメニュー画面に任意のリンク先を追加できるようになりました。

ユーザー情報設定 [外部リンク] で利用有無を設定できます。
追加できるリンク先は1つです。

※設定項目の詳細は HELP を参照してください。

リンク先の設定方法は「導入・設定マニュアル」を参照してください。

POP3/IMAP4メールで、アドレス帳に登録されているユーザーコードに対しても、メールが送信できるようになりました。

※Webクライアントのアドレス帳を利用している場合のみ可能です。

POP3/IMAP4メールで、送信者名または宛先名が "" のみのメールを表示する場合、名称の代わりにメールアドレスを表示するように変更しました。

エンコード形式が UTF-7, UTF-8 形式のメール本文が参照可能になりました。

不具合修正

POP3/IMAP4メール返信時の同報宛先から、自分自身のメールアドレスが除外されない不具合を修正しました。

POP3/IMAP4メール返信時の同報宛先から、Undisclosed-Recipient: が除外されない不具合を修正しました。

メール一覧でインターネットメールの Subject(文書名) が文字化けする、および不要な空白が入る不具合を修正しました。

ワークフローのテンプレート一覧画面で、帳票がURL以外で設定されているテンプレートが、一覧に表示されてしまう不具合を修正しました。